

## 第5学年 「Eタイム」外国語科学習指導案

指導者 松下 雄太郎 (英語専科教員)  
レミレ・ジェローム・トーマス (ALT)

- 1 単元名 『「ハッピーバースデーカレンダー」でクラスの絆を深めよう！』  
教材名 ONE WORLD Smiles 5 (教育出版社) Lesson 2 「When is your birthday?」

2 単元目標

|            |  |
|------------|--|
| 単元目標       | <p>相手の誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいものを集めた「ハッピーバースデーカレンダー」を渡して仲良くなりクラスの絆を深めるために、友だちや先生の話の聞いたり、ペアでやり取りしたりする活動を通して、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、具体的な情報を聞き取ったり、簡単な語句や基本的な表現を用いて尋ねたり答えたりすることができるようにする。また、「ハッピーバースデーカレンダー」に相手の名前前のアルファベットを活字体で書くことができるようにする。</p> <p>※ 「書くこと」について、目標に向け指導は行うが、本単元内で記録に残す評価を行うのは「知識・技能」についてとする。</p>                          |
| 「領域別の目標」   | <p><b>【Can-Doリスト型の単元目標】 = 児童と共有</b></p> <p>(聞くこと) . . . . . 相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、相手の話を聞いて情報を集めることができる。</p> <p>(話すこと：やり取り) . . . . . 相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、尋ねたり答えたりして情報を集めることができる。</p> <p>(書くこと) . . . . . 相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日の人の名前前のアルファベットを書くことができる。</p> |
| 関連する学習指導要領 | <p>(1) 聞くこと<br/>イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。<br/>(3) 話すこと [やり取り]<br/>イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。<br/>(5) 書くこと<br/>ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。</p>  |

3 単元の評価規準

|             | 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
|-------------|---|--|---|
| 聞くこと        | <p>(知識) 「月名」や「序数」、「季節」に関する語句、<b>My birthday is (March 13<sup>th</sup>.) / When is your birthday? / What season do you like? / I like summer. / What do you want? / I want a new bag.</b>の表現について理解している。<br/>(技能) 季節や月日、誕生日、欲しいものについて、具体的な情報を聞き取るために必要な技能を身に付けている。</p>          | <p>相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、具体的な情報を聞き取っている。</p>    | <p>相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、具体的な情報を聞き取るようとしている。</p>   |
| 話すこと [やり取り] | <p>(知識) 「月名」や「序数」、「季節」に関する語句、<b>My birthday is (March 13<sup>th</sup>.) / When is your birthday? / What season do you like? / I like summer. / What do you want? / I want a new bag.</b>の表現について理解している。<br/>(技能) 季節や月日、誕生日、欲しいものについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うために必要な技能を身に付けている。</p> | <p>相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、尋ねたり答えたりして伝え合っている。</p> | <p>相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。</p> |

|      |   |  |  |
|------|---|--|--|
| 書くこと | <p>(知識) アルファベット活字体の大文字と小文字について理解している。</p> <p>(技能) 「ハッピーバースデーカレンダー」に誕生日の友だちの名前アルファベットを四線上に書くために、必要な技能を身に付けている。</p> | <p>複数単元にまたがって評価を行うため、他の単元で記録に残す評価を行うこととする。</p> | <p>複数単元にまたがって評価を行うため、他の単元で記録に残す評価を行うこととする。</p> |
|------|---|--|--|

#### 4 言語材料

○表現 My birthday is (March 13<sup>th</sup>.) / When is your birthday?/What season do you like?/I like summer. /What do you want?/I want a new bag.

○語彙 季節、月日、誕生日についての語彙

#### 5 単元指導計画と評価計画 (全7時間)

| 単元計画   |   | 記録に残す評価の計画  |  |   |
|--|---|---|--|---|
| 単元のゴール<br>「ハッピーバースデーカレンダー」を渡して仲良くなりクラスの絆を深めよう! |   | 聞くこと  | 話すこと(やり取り)   | 書くこと・[知・技]のみ  |
|  |   | 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
| 学級活動(2時間) …クラスの絆を深めるため、「お楽しみ会」を開こう             |   |   |  |   |
| 第1時  | 「誕生日について尋ね合おう①」<br>目標: カレンダーに友だちの誕生日を書き込むために、誕生日について尋ねたり答えたりすることができる。   |   |  |   |
| 第2時  | 「誕生日について尋ね合おう②」<br>目標: カレンダーに班の友だちの誕生日を書き込むために、誕生日について尋ねたり答えたりすることができる。   |   |  |   |
| 第3時  | 「誕生日について尋ね合おう③」<br>目標: カレンダーにクラスの友だちの誕生日や好きな季節を書き込むために、誕生日や好きな季節について尋ねたり答えたりすることができる。                                   |   |  |   |
| 第4時  | 「友だちが喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために情報を集めよう」<br>目標: 相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について尋ねたり答えたりすることができる。    | 【聞くこと】<br>誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、聞き取っている。(行動観察)                 | 【聞くこと】<br>相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカード」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について聞き取っている。(行動観察、カード記述分析)                 | 【聞くこと】<br>相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカード」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について聞き取ろうとしている。(行動観察、カード記述分析)                 |
| 第5時<br>★本時                                     | 「友だちにもっと喜んでもらうために、くわしい情報を集めよう!」<br>目標: 相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等のもっと詳しい情報について尋ねたり答えたりすることができる。 | 【話すこと(やり取り)】<br>誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、尋ねたり答えたりして伝え合っている。(行動観察) | 【話すこと(やり取り)】<br>相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカード」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について尋ねたり答えたりして伝え合っている。(行動観察、カード記述分析) | 【話すこと(やり取り)】<br>相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカード」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。(行動観察、カード記述分析) |

|     |  |   |  |  |
|-----|--|---|--|--|
| 第6時 | 「友だちにもっともっと喜んでもらうために、もっともっと詳しい情報を集めよう」<br>目標：相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等のもっと詳しい情報について尋ねたり答えたりすることができるとともに、四線上に相手の名前をアルファベットを活字体の大文字や小文字で書くことができる。 | 【書くこと】<br>四線上に相手の名前をアルファベットを活字体の大文字や小文字で書くことができる。(行動観察、カード記述分析) |  |  |
| 第7時 | 「ハッピーバースデーカレンダー」を渡して仲良くなりクラスの絆を深めよう」<br>目標：「ハッピーバースデーカレンダー」を渡して相手に喜んでもらい仲良くなるために、カレンダーを渡す際に、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、相手に確かめたりハッピーメッセージを付け加えて伝えたりすることができる。              |   |  |  |

## 6 言語活動の視点 「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「書くこと」 学級活動関連

|   |                  |  |
|---|------------------|--|
| 1 | 必然性              | 5年生の児童は新年度になりクラスの絆を高めようと学級活動等で取り組んでいる。例えば、全員で一体感をもって楽しめるゲームなどを取り入れた「お楽しみ会」や、それぞれの誕生日を給食時間にお祝いする活動など、児童たちが工夫して取り組んでいる。そこで、外国語科の学習でもクラスの絆が高まるよう、お互いのことを良く知り合ったり、相手を大切に思ったりできるような取組の一つとして、「相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作成し、相手に渡すこととする。相手のことをよく知り仲良くなって絆を深めるために、相手の誕生日はもちろん、名前をアルファベットで書いたり、好きな季節や好きなもの、欲しいもの等についてイラストや写真も加えたりした「ハッピーバースデーカレンダー」を作り、渡すこととする。 |
| 2 | ほんもの             | 作った『ハッピーバースデーカレンダー』は、印刷して家庭に持ち帰ったり教室に掲示したりする。誕生日はもちろん、それぞれのカレンダーに添付されているイラストや写真などから、その友だちのことがよく分かり、よく知ることができる。   |
| 3 | 相手意識             | 相手のことをよく知ったり自分のことをよく知ってもらったりすることが、相手と仲良くなりクラスの絆を深めることにつながる。『ハッピーバースデーカレンダー』を作るために友だちとやり取りする際には、常に相手のことを考え、好きなものや欲しいものについての情報をたくさん得たり、なるべく詳しい情報を得たりしようと、やり取りを繰り返して「相手が喜ぶ」カレンダーにしようとする気持ちをもつことができる。  |
| 4 | コミュニケーションの意義や楽しさ | 誕生日だけでなく、好きな季節や好きなもの、欲しいもの等について、お互いに尋ね合うことで、相手の意外な一面を知れたり、自分のことを相手に分かってもらえたりする。コミュニケーションを通して、相手とつながることができたと実感できる活動となっている。  |

## 7 本時案 (5/7)

(1) 題目 友だちにもっと喜んでもらうために、くわしい情報を集めよう！

(2) 本時のねらい

相手がもっと喜ぶ『ハッピーバースデーカレンダー』を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等のもっと詳しい情報について、尋ねたり答えたりすることができるようにする。

### 本時に係る Can-Do 型学習目標・・・【振り返りシートで児童と共有】

(話すこと：やり取り)・・・ 友だちにもっと喜んでもらうために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、尋ねたり答えたりして詳しい情報を集めることができる。

★本時 (Activity①②) での記録に残す評価の観点・・・話すこと (やり取り) 【知・技】【思判表】【主体】

(3) 展開

|   |          | 時  | 児童の活動及び指導者の活動   | 記録に残す<br>評価規準   |
|---|----------|----|---|---|
| 1 | Greeting | 3  | ○はじめのあいさつ   |   |
| 2 | Warm up  | 7  | <p>○前時に作成した児童の「ハッピーバースデーカレンダー」で、友だちの好きな物を聞き取っていることを確認する。特別活動の取り組みや学級目標から考えた「友だちに喜んでもらう」という活動の目的を押さえる。</p> <p><b>Final goal</b> : 『ハッピーバースデーカレンダー』を渡して仲良くなりクラスの絆を深めよう！</p> <p>○Small Talk 教師モデル・デモンストレーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HRT と ALT のやり取りを聞く。</li> <li>・前時の教師モデルと本時の教師モデルの違いを見つけ、相手にもっと喜んでもらえるためには詳しい情報が必要だと確認する。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>前時</p> <p>T1: Do you like baseball?</p> <p>T2: Yes,I do.</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>本時</p> <p>T1: Do you like baseball?</p> <p>T2: Yes,I do.</p> <p>T1: What team do you like?</p> <p>T2: I like Yakult Swallows.</p> </div> </div> <p>○本時のめあて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のめあてを確認し、学習の見通しをもつ。</li> </ul> <p><b>Today's goal</b> : 友だちにもっと喜んでもらうために、くわしい情報を集めよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなことや誕生日に欲しいもの等一度集めた情報について、再度尋ねたり答えたりしながら詳しい情報を集めることを確認する。</li> </ul> <p>○Thinking Time①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時のハッピーバースデーカレンダーやウェビングマップを振り返り、友だちにもっと喜んでもらえる詳しい情報を集めるためにどんなことを尋ねるか考える。</li> </ul> |   |
| 3 | Activity | 30 | <p>○Activity①「友だちの好きな季節や好きなもの、欲しいもの等について詳しい情報を集めよう①」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアで好きなことや欲しいものについて尋ねたり答えたりする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>C1 &amp; C2 : Hello.</p> <p>C1 : What baseball player do you like?</p> <p>C2 : Otani Shohei.</p> <p>C1 : OK. What present do you want?</p> <p>C2 : I want a grove.</p> <p>C1 : What color?(How many?)</p> <p>C2 : It's brown.(1.)</p> </div>  | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>話すこと(やり取り) 知・技 誕生<br/>日や好きな季節、好きなことや欲しいものについて、尋ねたり答えたりして<br/>伝え合っている。・・・行動観察</p> </div> |

|   |            |    |  |   |   |
|---|------------|----|--|---|---|
| 3 | Activity   | 30 | <p>○中間指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やり取りで困ったことはないか全体で確認する。</li> <li>・出された困りについて、全員で考えさせ解決できるようにする。</li> <li>・やり取りを通して友だちへの質問について改善点が見つかった児童が、発表する。児童のウェビングマップも見ながら改善した点を共有し、自身の発表を振り返る際の参考とする。</li> </ul> <p>○Thinking Time②+Activity②「友だちの好きな季節や好きなもの、欲しいもの等について詳しい情報を集めよう②」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳しく尋ねている児童の質問を取り上げ、クラスで共有する。</li> <li>・自身の質問を振り返り、詳しい情報を知ることができるように、質問する内容を再度考えウェビングマップに書き加える。</li> <li>・ペアで好きなことや欲しいもの等について再度尋ねたり答えたりする。</li> </ul> <p>○Check Time「友だちの好きなものや欲しいものを記入しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Activity①②で得た情報をもとに、この時点で考えている『ハッピーバースデーカレンダー』の変更点をロイロノート上のハッピーバースデーカレンダーに記入し、ウェビングマップと共に担任に提出する。</li> </ul> | <p>出された困りの解決方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①既習の表現を想起させる。</li> <li>②具体的に書いて簡単な表現で言わせる。</li> <li>③TやALTがその場や次時で言い方を伝える。</li> <li>④難しい英語は日本語で言わせる。</li> </ol> | <p>話すこと(やり取り) 思判表 相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカード」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいものについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。 主 相手が喜ぶ「ハッピーバースデーカレンダー」を作るために、誕生日や好きな季節、好きなもの、欲しいもの等について、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。・・・行動観察</p> |
|   | Reflection | 4  | <p>○本時の振り返りと家庭学習の指示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りカードに本時の Can-Do に沿って振り返りを記入する。</li> <li>・活動の際の困りや、本時の Activity・中間指導で気づいたこと等を取り上げ、次時の学習につなげる。</li> <li>・更に詳しい情報を集めるために、次時でどんなことを尋ねるとよいか、また、どういう言い方で尋ねればよいかを「デジタル教科書」等を参考にし家庭学習で準備してくることを指示する。</li> </ul> <p>○ALT と専科教員より、本時の振り返り (評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容が詳しくなったこと、詳しい情報を集めようと児童が自己変容を見せたこと、集めた内容そのものについて等、本時の振り返り (評価) を伝える。</li> </ul>  |   |   |
|   | Ending     | 1  | ○終わりのあいさつ  |   |   |